



SDGs は本当に“サステナブル”なのか？

神戸大学 経済経営研究所
特命准教授 呉 綺

2015年に国連総会で採択された持続可能な開発目標（SDGs）とそのターゲットは、人類および地球にとって極めて重要な分野において、今後15年間で行動を喚起することを目的とし、経済・社会・環境の3面を統合する包括的な開発指針として提示された。貧困、健康、気候変動、不正義、平等といった複合的な課題を横断するSDGsは、相互に密接に関係し合う「不可分」かつ「包括的」な枠組みとして理解されるべきである。

こうした目標の実現には、政府だけでなく、企業や市民社会を含む多様なステークホルダーの協働が不可欠である。SDGsは、もはや発展途上国に限った課題ではなく、先進国も含めたすべての国家と、あらゆる社会的アクターに対応を促すグローバルな枠組みへと進化した。企業にとっても、これらの目標は単なる社会貢献の指標ではなく、長期的に社会から支持され、市場で求められる方向性を示す「戦略的な羅針盤」としての意味を持っている。

このような文脈の中で、企業がSDGsにどう向き合っているのかを評価する手段として、影響評価の重要性が高まっている。企業のSDGsへの貢献を測定し、説明責任を果たすためのツールや指標、報告形式も多数開発されてきた。しかしながら、企業の実際の取り組みはまだ道半ばと言える状況である。

例えば、近年の意識調査によると、企業の約半数は自社にとって優先すべきSDGsを認識しているものの、具体的なKPI（主要業績評価指標）を公表しているのは全体の4分の1にとどまり、経営戦略の中で明示的にSDGsを取り込んでいる企業はさらに少数である。Blasco *et al.* (2018)の調査でも、世界の主要企業の約40%がSDGsに言及しているものの、その中で具体的かつ測定可能な目標を掲げているのは10%程度にすぎないと報告している。

加えて、SDGsへの関与が表層的なものにとどまり、「SDGウォッシング」（SDGsを利用したイメージ戦略）に陥る可能性も指摘されている。Bebbington & Unerman (2018)は、企業がSDGsに言及することで従来型のビジネス慣行を隠蔽するリスクに注意を促している。さらに、Van der Waal & Thijssens (2020)は、世界の上市企業2000社を対象とし、サステナビリティ報告書の分析から、企業のSDGsへの取り組みは象徴的・意図的なものにとどまり、実質的な変革に至っていないと指摘した。

このような傾向は、企業が「成果を出しやすい領域」の SDGs を選択し、困難な課題や負の側面には向けないという報告からも明らかである。Van Zanten & Tulder (2018)による欧州および北米の多国籍企業 81 社を対象とした調査では、企業が自社のバリューチェーン内で取り組みやすいターゲットを優先し、難易度の高い目標には消極的な傾向が見られた。また、「社会に積極的に貢献する (do good)」よりも、「害を避ける (avoid harm)」という姿勢が目立つとも言われる。このように見てくると、企業による SDG 評価が、果たして「持続可能性の実現」という本来の目的に資するものであるかどうか、その根底にある動機が問われる。社会的信頼を築くには、企業が真摯な姿勢で SDGs に向き合い、単なる報告の形式を超えて、実質的な変革を伴う取り組みを進める必要がある。

最後に、あらためて問い直したいのは、「SDGs が掲げる“Sustainable Development”の“Development”は、果たして本当に進展しているのか」という点である。企業は本当に SDGs をイノベーションの推進力として活用できているのでしょうか。今後は、こうした問いに立ち返りながら、企業の変革に資する SDG 評価のあり方を再考していく必要がある。

参考文献

- Bebbington, J., & Unerman, J. (2018). Achieving the United Nations Sustainable Development Goals: an enabling role for accounting research. *Accounting, Auditing & Accountability Journal*, 31(1), 2-24.
- Blasco, J.L., King, A., & Jayaram, S. (2018). How to report on the SDGs -what good looks like and why it matters. KPMG, 1-32.
- Van der Waal, J. W., & Thijssens, T. (2020). Corporate involvement in sustainable development goals: Exploring the territory. *Journal of Cleaner Production*, 252, 119625.
- Van Zanten, J. A., & Van Tulder, R. (2018). Multinational enterprises and the Sustainable Development Goals: An institutional approach to corporate engagement. *Journal of International Business Policy*, 1(3), 208-233.